

環境委員会シンポジウム — 淡水魚はなぜ減った？ —

●概要

公益財団法人日本釣振興会環境委員会では2022年度より淡水魚とりわけ雑魚と呼ばれるオイカワ、ウグイ、モロコ、タナゴ、フナなどの資源の変動を調査・研究しています。本シンポジウムでは、それらの調査・研究報告を各界の有識者の方々からいただき、現状の把握と淡水魚釣りの未来を考えたいと思います。

- ・日 時 2024年1月19日（金）13：00～15：30
- ・会 場 パシフィコ横浜アネックスホール2F・F202
（神奈川県横浜市西区みなとみらい1丁目1-1）
- ・定 員 100名（先着順）
- ・参加費 無料
- ・プログラム
開催挨拶 公益財団法人日本釣振興会
環境委員会 委員長 鈴木康友
- 話題提供 山口大学国際総合科学部
講師 杉野弘明
- 講演1 国立研究開発法人水産研究・教育機構
水産技術研究所 主任研究員 坪井潤一
- 講演2 埼玉県環境科学国際センター
研究推進室 水環境担当部長 木持謙
- 講演3 東京大学大学院 新領域創成科学研究科
教授 山室真澄
- 質疑応答・まとめ
- ・申 込 下記URLよりお申込ください。
<https://www.jsafishing.or.jp/symposium2024>

※主催者の都合によりプログラムの変更などがある場合がございます。予めご了承ください。